

【東京】

府中工業高生が投票呼び掛け 駅前で啓発ティッシュなど配布

2017年6月30日

都議選の投票率アップに向け、府中市の都立府中工業高校の生徒十人が二十九日、京王線府中駅南口で有権者に投票を呼び掛けた。

生徒たちは市のマスコットキャラクター「ふちゅこま」と並び、通行人に期日前投票の期間や、投開票日の七月二日の投票時間を記したポケットティッシュとウェットティッシュを配布。「東京都議会議員選挙、よろしくお願いします」と声を合わせて呼び掛けた。

昨年、選挙権年齢が「十八歳以上」に引き下げられてから初の都議選となる。今回初めて投票する三年の白石創之介さん（18）は「各候補の公約をよく比べて、いいと思う人に投票したい。投票すれば政治に対する意見も堂々と言えるので、若い人たちも投票所に行ってほしい」と話した。（服部展和）



有権者に投票を呼び掛ける生徒たち＝府中市で